

【情報公開文書】

J-ASPECT Study レセプト等情報を用いた脳卒中、脳神経外科医療疫学調査

1. 研究の対象

2021年4月1日～2024年3月31日の間に秋田大学脳神経外科での入院治療をうけられた方。毎年同様の対象について2025年度まで調査します。

2. 研究目的・方法

国立循環器病研究センターが主体となって行っている全国研究であるJ-ASPECT Studyは、2010年の発足以降研究を続けています。この度は、2011-2022年度に引き続き、2024年度「レセプト等情報を用いた脳卒中、脳神経外科医療疫学調査」に協力しています。

研究実施期間:研究実施許可日～2026年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

DPC データのうち、生年月日、性別、自宅郵便番号、発症年月日、入院年月日、入院経路:救急車による搬送、他院よりの紹介、入院前 modified Rankin Scale(mRS) スコア
画像診断、検査[MRI、MRA、CT、脳血管造影、頰動脈超音波検査、脳波]
DPCに反映されている基礎疾患(高血圧、糖尿病、脂質異常症、他臓器の腫瘍など)および合併症、該当疾患に対する治療内容、リハビリテーションの有無、退院年月日、退院サマリー・看護サマリー・診療情報提供書・診療記事・看護記録 等

4. 外部への試料・情報の提供

研究代表施設へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学が保管・管理します。

5. 研究組織

(研究代表者) 国立循環器病研究センター 飯原弘二

日本脳神経外科学会の教育訓練施設、日本脳卒中学会の認定研修教育施設、一次脳卒中センター、日本神経月下医教育施設、および日本循環器学会の循環器研修施設・研修関連施設等。詳細は以下のホームページをご確認ください。

J-ASPECT study ホームページ <https://j-aspect.jp/>

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒010-8543 秋田県秋田市本道1-1-1

秋田大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座 工藤絵里奈(研究責任者)
TEL 018-884-6140 FAX 018-836-2616 nogeka@med.akita-u.ac.jp

研究代表者： 国立循環器病研究センター 飯原弘二

-----以上